

小樽商科大学同窓会「緑丘会」との交流報告

平成28年5月20日(金)に小樽で開催しました評議委員会で、「小樽商科大学同窓会（緑丘会）との連携」をご承認戴きました。この同窓会同士の連携に至る経緯とその後について、報告させて戴きます。

この同窓会同士の連携の発端は、先の評議委員会の準備段階に遡ります。原田憲男小樽支部長の発案により、井上一郎顧問、小樽支部執行部の方々、瀬川修一札幌支部長と札幌支部執行部の方々が加わり検討が始まりました。この提案は、本学同窓会としても非常に有益な取り組みになると判断されました。

これまで室蘭工業大学と小樽商科大学の間では、セミナーの共同開催や講義の中で講師を派遣する（「地域再生システム論」を連携授業として実施）など、古くから交流がありました。しかし、同窓会同士の交流については、2、3の支部で合同懇親会を開催しているくらいで、ほとんどありません。

折しも、本学は文部科学省のCOC+（地（知）の拠点大学による地方創生推進事業）が採択され、北海道大学を除く道内の4つの工科系大学と小樽商科大学、高専、地方自治体、関連企業と連携して、地域活性化や学生が地域に目を向け地域創生に貢献する事業を推進することになりました。この事業では、大学同士の連携に加え、同窓会も学生の就職支援で協力することができます。その際、小樽商科大学の同窓会とタッグを組めば、鬼に金棒です。

加えて、大学への寄付税制に優遇措置が昨年設けられましたように、文部科学省は大学の寄付金の活用を積極的に進めようとしています。その要になるのが同窓会です。その際、同窓会同士が連携を組むことは、意義深いと思われます。すなわち、大学同士、大学と同窓会、そして同窓会同士の三つの連携により、大学・同窓会運営、大学支援のネットワークが形成され、多様で効率的な相互の運用が見込めます。

ここで、小樽商科大学同窓会との連携のメリットについて考えてみたいと思います。

- ・同窓会を介した情報交換により、その情報を大学運営や事業に生かす。COC+への活用が好例かと思われます。
- ・同窓会員同士の交流による、人的ネットワークの拡大。会員同士の交流から、異分野へのビジネスチャンスや情報収集が可能になるとと思われます。
- ・同窓会の運営そのもののノウハウや改善。小樽商科大学の同窓会は、公益社団法人緑丘会と公益財団法人小樽商科大学後援会（財産管理、寄付募金活動）から成っています。本

学同窓会の法人化に向けて、学ぶところが大です。

本学同窓会にとっては、他にもメリットが多くあると思われます。また、小樽商科大学同窓会「緑丘会」にとっても、メリットとなるような取り組みを今後進める必要がありそうです。

それでは具体的に、どのような活動を本学同窓会と「緑丘会」で行うことになるのでしょうか。

- ・同窓会（支部も含む）主催の講演会等に講師（教員や同窓生）を相互に派遣する。
- ・大学主催の講演会等に講師（教員や同窓生）派遣の情報を提供する。
- ・本学同窓会法人化への協力。既に本学同窓会では法人化への準備を進めているところですが、その過程で、既に「緑丘会」の多大なご協力を得ています。例えば、コンサルタント会社の紹介や、会計指導等です。「緑丘会」札幌副支部長の大石一良様（公認会計士）には、法人化後の会計管理について丁寧なご指導を戴いております。

他にも支部同士の交流や、趣味を介した交流等が考えられます。こうした事柄を、平成28年2月9日の交流準備会で話し合いました。本学同窓会札幌支部のご協力により、札幌にて本学同窓会から6名、「緑丘会」から山田二郎札幌支部長、庄司俊雄小樽支部長ほか4名が集まり意見交換を行いました。この会合に集まったメンバーの中だけでも、メンバー同士の関係がいくつか明らかになったのには驚きました。例えば、「緑丘会」札幌支部長の会社には、毎年本学から就職しているとか、「緑丘会」のメンバーの息子さんが本学の卒業生（同窓生）であるとかです。それほど、本学と小樽商科大学は、近い関係にあることがわかりました。

この交流準備会のお蔭で、平成28年5月20日(金)に小樽で開催された本学同窓会評議委員会の懇親会に、和田健夫小樽商科大学学長をご来賓としてお迎えすることができました。

その後は、平成28年10月14日(金)に双方の札幌支部、小樽支部の交流と交流準備会を札幌の小樽商科大学札幌サテライトで開催しました。ここでは、双方の同窓会活動の現状報告と、今後の具体的な交流について意見交換を行いました。「緑丘会」札幌支部の同窓会活動も本学同窓会札幌支部と同様に活発で、セミナーの開催や趣味のサークル活動も幾つか実施しているようです。「緑丘会」のホームページ (<http://www.ryokyukai.com/>) から、見ることができます。また、支部同士の交流に加え、本部同士でもセミナーへの講師相互派遣などを検討することになりました。その一環として、平成29年5月20日(金)開催予定の室蘭工業大学同窓会総会（東京）の懇親会には、来賓として「緑丘会」理事長島崎憲明様にもご来賓としてご出席戴くことになっております。

「緑丘会」との交流活動につきましては、今後も進展があり次第、本学同窓会のホームページで紹介する予定です。

「緑丘会」：URL：<http://www.ryokyu-web.net/>

室蘭工業大学同窓会理事長 板倉賢一（開発 52）